



世のなか安穏なれ

「なごみ」の寺
本願寺函館別院

特集

一人一言
「ごあいさつ申し上げます」



「ここから はじまる」函館別院 初代知堂(輪番) 堀川乗經師の郷里 青森県川内町 願乗寺

新年あけましておめでとうございます。門信徒の皆様方に於かれましては、いいお正月をお迎えになられた事と思います。今年も皆様と共にお念佛をよろこび、世の中安穏なれの思いをいたし、仏法繁盛・弘通のため、精進していきたいと思っております。

さて、人々にお念佛が伝わるために、まず自分自身が本当に念佛をよろこぶ身になつてゐるかを自問自答していかなければならぬと思います。

淨土真宗は聞く宗教であります。「聴聞にはじまり聴聞にきわまる」と言う通りであります。ですから、私達にどう思ひます。ではから、私達にどうては「聞く」ということが一番大切なことであります。それでは、どのように「聞く」かということになりますが、「素直に聞く」ということであります。素直に聞く」ということは、わかつても、わからなくとも、わかつたような顔をして黙つて聞いていること

は、納得するまで聞き抜くことがあります。それでもわからぬ時もあります。しかし、短気を起こさず聞き続けてほしいものです。蓮如上人様は「仏法は聴聞にきわまれり」とお示し下さっています。聞くことについては、個人差はあるましようけれども、「聴」、声が耳に入ることについて一生懸命聞いていくことです。聞いていくうちに、仏様のお心がいつの間にかすっと私の中に入りこんで下さって、「そうでありますか、ようこそ、ようこそ」とうなづける姿になります。このことは、その人の能力や経験などに関係なく、すべての人に同じよう呼びかけて下さる、仏様の「安心せよ、かならずすぐうてやるぞよ」の呼び声であります。聴聞するということは、「我」をはらず、「素直な気持ち」で仏様の「願い」を聞いてゆく事であり、その中において、いろいろなものが見えてき、聞こえてくるのではないでしようか。

今年もこのような謙虚な気持ちで聴聞に励みたいことがあります。

平成20年1月1日(火)～10日(木)まで年始参り期間のため、月忌参りはお休みさせて頂きます。

副輪番 安井 秀顯
◆自坊 兵庫県養父市
◆自宅 神戸市



① 大空に、翼を広げて飛んでいるコウノトリ(私)日本列島縦断し、初日を浴び函館に着きました。
② 私は、函館の冬の厳しさを、まだ知りません。本年は、さらに心身ともに、この地での生活に慣れ親しんで参りたいと思っています。

参勤 村上 隆昌
◆出身 福井県美山町



① 学生時代テニス部に在籍して、試合には出ていたのですが、なかなか優勝出来ないでいたので、一度その経験をしてみたい夢かな。
② 函館に来て、まる三年になりますが、様々なところで、人に迷惑を掛けている昨今です。新年にあたって、二つの事に対して取組んで行きました。

副輪番 神田 憲量
◆自坊 奈良県五條市
◆分院 滋賀県大津市



① 家族みんなが元気でのびのび育つ子供の姿、そして新しい年も健康で、いいお酒をおいしく飲んでいる自分。
② 函館の人になつたかな?多くの御門徒さんや諸先輩方にお育ていただきたいこの年月でした。

参勤 平田 淳真
◆出身 富山県砺波市



① 10万人の観客の前でステージに立ち、ロックを歌う夢!でも、あまりのへタさにみんな帰り出し、青ざめて目が覚める。
② 浄土真宗、みなさま日頃疑問なこと、ありませんか?今年は、ドンドン聞いてきて下さい!もちろん私は分かりないことは:調べてきます。今年もどうぞ、お育て下さい!

謹賀新年
本年も職員一同
宣しくお願い致します。

職員からみなさまへ
① 私の見たい初夢
② ごあいさつ



新年のごあいさつ



参勤 吉村 教史
◆出身 瀬棚郡今金町



① 江差に来て、10キロ以上太ったので、モテモテだったところのスタイルにもどつた夢(笑)
② 江差別院建立当時、絶賛を受けたと云われる中庭の復活!お寺に足を運んだことのない若い世代の方々にも、お茶会や園遊会など、いろいろな催しで、まずはお寺に来ていただきたい。そして、お寺は亡くなつた方の為だけでなく、生きている我々の為にこそあることをお伝えしたい。

参勤 高倉 健司
◆出身 夕張郡栗山町



① いつもボーカルや子供会などよそ様の子供達と遊んでいるので、そろそろ我が子と遊んでいる夢!
② 今年は夢が叶いそうです。
「今まで以上にしっかりしなければ」と、心新たに頑張りました。
今年は夢が叶いそうです。

書記 本間 久瑠美
初めまして、本間久瑠美です。事務員として函館西別院でお世話になっております。

事務のお仕事の経験はありませんが、一つ仕事を覚えてがんばっていきたいと思います。これからもご指導よろしくお願い致します。



行く人

書記 横内 裕子
函館別院にお世話になりました。早いもので一年半が過ぎました。別院では、初めて見る様々な行事を経験させていただきました。そのような日々の中で、解らぬことも沢山ありました。そ

来る人



承仕 西村 玄介
◆出身 山口県萩市



①年末ジャンボで一等賞があたり、左団扇をしているところ。
②当たりたい。

承仕 永江 智明
◆出身 北海道上川郡東川町



①10年前の妻とデートしている夢。
②年を重ね、だんだん体が硬くなり、頭も硬くなり、現状維持のつもりで実は後退してのどなあと感じる今日この頃。新年、新たな気持ちで、常に前進する気持ちを持つて行事をつとめたいと思います。

承仕 西光寺 広倫
◆出身 佐賀県佐賀市富士町



①マイファミリー・マイチルドレンに囲まれて充実した日々を過ごしての夢。
②昨日より今日、今日より明日少しずつ成長していきたいと思いつになる」とやう。

承仕 西村 晃寿
◆出身 石川県金沢市



①見てみたい初夢は、細くなつた自分…?
②あつと思えば、函館に奉職してもうすぐ7年。30歳越えてさらに月日の早さを痛感しています。昨年は、自分の姉と従兄が結婚し、「次は君の番」だとフレッシャーをかけられました。今年は自分自身をさらに研鑽まし、さらには生涯の伴侶も…と思つております。

賄い 佐藤 扶美子
◆出身 千歳市信濃町



①自由に空を飛んでどこにでも行つてる夢。
②明けましておめでとうございます。たくさんの本を読んで、もっと料理を勉強したいと思いますので、どうぞ今年もよろしくお願ひいたします。

用務員 岡本 竹俊
◆出身 函館市



①ナシ。もう年なもので…。
②あけましておめでとうございます。今年も体に気をつけ少しでも皆様のお役に立てる様、頑張りますので、宜しくお願い致します。

書記 古明地 美江
◆出身 函館市



①たくさんのかわいい鳥と遊んでいる夢。
②新年あけましておめでとうございます。昨年は「時間」の大切さが身にしました。今年も大切に過ごしていきたいです。仕事では、ミスを減らしスマーズな対応を心がけてゆきます。

書記 山崎 三和
◆出身 函館市



①ヨーロッパを優雅にリッチに旅している夢。それがガツチヤマンになった夢。
②新年明けましておめでとうございます。一日一日大切に過ごしていきたいと思います。本年もよろしくお願い申し上げます。

たが、皆様のご指導のおかげで頑張れたと思います。短い間でしたが本当にありがとうございました。

年忌早見表

平成20年

平成19年(2007年)

三回忌

平成18年(2006年)

七回忌

平成14年(2002年)

十三回忌

平成8年(1996年)

十七回忌

平成4年(1992年)

二十五回忌

昭和59年(1984年)

三十三回忌

昭和51年(1976年)

五十回忌

昭和34年(1959年)

百回忌

明治42年(1909年)

宗派などによって異なる場合がございます。

”ようこそ函館別院へ“ 希教使さん紹介

1月12日(土)～15日(火)



北海道教区 函館組 正光寺

高松周翠師

2月12日(火)～15日(金)



滋賀教区 長浜組 浄願寺

夏木一丸師

ただ念佛して

此の度一月常例布教のご縁を

頂きました高松周翠と申します。

昔、鈴木大拙という方が真宗の僧侶を前に講演された時「真宗では聞けと言う。聞法が大事だと言う。あの聞けという意味だけれども普通は色々人の話を聞いて色々な事を憶えよと受け取られているようだけれど、あれは知識の話ではない、あくまで日頃心に思っている疑問を仏法に質せということだ。」

そうおっしゃったそうです。聞法する際も、常に分からぬ、分か

らないと疑問を胸に温めている

と、何かの縁でフツと目の前が開ける事があります。そして聞法するにあたって最も大切な事は、常に自分の身を抜きにして聞いてはいけないという事です。

今回は「生死出づべき道」について皆さんと共に味わつてゆきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

合掌

若い方々には若者の悩みがあり、年老いた方々には年寄りの悩みがあります。人生を生き抜く上には、苦しみを避けて通り過ぎることは出来ません。仏教をお開きくださいました釈尊（お釈迦様）は、「人生は苦なり」と申されます。

予想もつかない人生、何がどうなるか解からない人生。親鸞聖人様のみ跡を慕い、不可思議

和上に「こんな私が救われるでしょうか」と尋ねられた時、和上は「行く先を、己が心に問わずして、先ずみ仏さまに相談しなさい」と言されました。

ご開山・親鸞聖人様は、はるばる関東から京都まで命がけで「往生極楽の道」を尋ねに来られた方々に、「私は、よき人（法然上人）の仰せに従い、ただ念佛しているだけで、それ以外は何も存じません。」と申され

ます。予想もつかない人生、何がどうなるか解からない人生。親鸞聖人様のみ跡を慕い、不可思議なる（考えることの出来ない）お念佛様を頼りに、この人生を強く明るく生き抜きましょう。如来様のお慈悲が、必ず届いてくださいます。

称名

教化団体だより

仙教歸人言

偲ぶ法要です。

当日はお天氣にも恵まとよま

仏婦報恩講をおえて
一年とは早いものです
ね。感じるのは私だけでし
ょうか。仏婦の報恩講さ
んの季節になりました。

念仏のみ教えに遇わせて
いただいたご恩に報謝し、
そのみ教えをお示し下さ
つた親鸞聖人のご遺徳を



YBA(仏教青年会)

YBA(仏教青年会)

ボジヨレー試飲会

11月16日に西別院にて、

れ、会員手作りのお斎のあ
たたかさを感じながら頂
き、厳肅な本堂でのご法
要、続いてご輪番のご法話
にうなずき、無事にお勤め
できました。

忙しい日々の中会長は
じめ会員の方々が準備し
て下さった事にも感謝い
たします。ありがとうございました。

小関拠子

種、出身地の仲間との会話は新鮮で尽きる事はありません！

今日は偶然にもライブ

■1月12日(土)正午
常例仏婦の日

■1月23日(水)正午

■2月12日(火)正午
常例仏婦の日

■2月23日(土)午後1時30分
例会(副輪番法話)

今回は偶然にもライブ活動で函館に来ていた、奈良県のシンガーソングライターの「やなせ なな」さんが、永江さんの学友とのことで参加されました。偶然ではなく、これも縁だなあとと思いました。

YBA函館は楽しい
仲間が新会員を待つてま

ボーカリスト

函館2団ベンチャード



カウトでの活動はいい思い出になっています。夏休みなどキャンプの活動などはとてもいい思い出です。全国に沢山の友達も増えました。今回このようなく賞をもらつて私自身も、また家族もとてもうれしく思っています。今後の活動はもつとこの賞を頂いたことを誇りに、小さい子と共に遊び共にいろいろなことを遊び活かしていくことを思っています。今後もより一層、力を入れてまた新しい分野にどんどん挑戦していくこうと思いま



仙教社年会

江差別院郊外研修
11月3～4日

数年ぶりの「郊外研修」、今回の行き先は「函館別院と兼務になつているこの機会に」と、約10年ぶりの江差別院に決定！

峠を越えて午後4時頃到着し、さっそく本堂でお勤めと研修。別院の成り立ち・本堂などの建築・御門徒のことなどについて、江差担当の吉村さんから説明してもらいました。その

夜。江差の御門徒の方が3名、お仕事でお忙しい中にもかかわらずご出席下さつての懇親会。お寺のこと、仕事のこと、町のこと。函館と江差、お互いのいろいろな話を交わしながら、交流は夜遅くまで続きました。

江差別院が近くなり、その御門徒と近くなつた研修会でした。
「今度はどうぞ、函館へ！」



報恩講

江
差
別
院



『御伝鈔』の拝読

今年も、11月12・13・14日と「江差別院宗祖聖人報恩講」をお勤めさせて戴きました。前回、ご紹介させていただきました通り、少ない門信徒の数ではありますが、お一人お一人の力が集まつてこれだけの盛儀な法要をお迎えすることができるのだなあ、とつくづく実感いたしました。今年は、法要で用いる雅楽も、例年CDで流しておりましたが、函館別院からの職員のお蔭で、近年の報恩講ではなかつた生演奏にてお勤めすることができます、こちらのご門徒にも大変喜ばれました。

私たち別院職員は、法要日程に追われ、なかなか自分自身が報恩感謝の気持ちを以つて、お勤めすることの難しさを毎年実感させられますが、今年は沢山の方々のお蔭で、ようやく少し私自身の中での報恩講をお迎えできました。なかと嬉しく思つております。函館からもたくさんのご参詣をいただき、誠にありがとうございました。

吉村
函館から多くの方がご参拝下さいました！



思い出スナップ集

景品・歌・おどりの輪…
これが江差の「集い」！



函館から多くの方がご参拝下さいました！

ようこそ常例布教へ

◆1月12日(土)～15日(火)

午後1時30分

北海道教区両館組正光寺

高松 周翠 師

◆1月16日(水)午後1時30分

輪番

廣岡 隆圓

◆2月12日(火)～15日(金)

午後1時30分

滋賀教区長浜組淨願寺

夏木 一丸 師

◆2月16日(土)午後1時30分

輪番

廣岡 隆圓

お悔やみ申し上げます

永代経懇志
ありがとうございました

③ ② ①
2010年5年

【◎旗王】

親鸞聖人
七五〇回大遠忌
◆記念クイズ◆第4回

ちよっとひといき
ご門徒さんから頂いた作品を紹介させて頂きます。
二ッコリと ほほ笑む瞳 稲として
明日を生きん 抱かれるごとく
捨てありし 渚の小舟のひと夜さに
砂丘となりて われを惑わす

湯浜町土矢成道さん

大小の 漬け物樽が 冬迎え

美原5丁目三ツ谷重次さん

皆様も併句、短歌、漫画などお寄せ下さい。
採用の方には記念品を贈呈致します。

先函館市東川町12番12号本願寺函館別院内
あお西さん担当係まで
〒040-10042

○ (0138) 23-0647



あて先

函館市東川町12番12号
本願寺函館別院内
お西さん担当係まで
〒040-10042

お便り大募集
お便り大募集

佛教に関するご質問等、どんなことでも「お西さん」にてお答えしますので編集部までお手紙でお寄せ下さい。たくさんのお手紙お待ちしております。

大募集

24時間



お好きなときに
いつでもどうぞ

0138242724局

編集後記

▼だんだんと時間の流れが速くなっている気がする今日この頃です。まさに光陰矢のごとしですね。今年もよろしくお願い致します。

西村(玄)

テレフォン
電話順番表

●1月1日(火)～1月5日(土)：廣岡(輪)
●1月6日(日)～1月12日(土)：神田(副)
●1月13日(日)～1月19日(土)：安井(副)
●1月20日(日)～1月26日(土)：常例布教使
●1月27日(日)～2月2日(土)：吉村(参)
●2月3日(日)～2月9日(土)：高倉(参)
●2月10日(日)～2月16日(土)：平田(参)
●2月17日(日)～2月23日(土)：常例布教使
●2月24日(日)～3月1日(土)：村上(参)



園長先生が いっぱい!?

お話をの時、子どもたちが聞きやすくなるように「にらめっこしようね」と言う園長先生。すると自由遊びの時に、ある園児が…「はい、えんちょう先生です!えんちょう先生が前に立ったら、にらめっこしましょう!」と真似を。それを見て、「はい、えんちょう先生です!」「はい、えんちょう先生です!」と、他の子まで真似を始めて!クラスの中は「園長先生」でいっぱいに!



ハヤシライス

先生「明日は先生たちでハヤシライス作るよ。
がんばって作るからね!」
子ども「それじゃ、はやく作れるね。」
先生「え、早く作れるの?どうして?」
子ども「だって、『ハヤシ』ライスだから、『早い』ってことさ!」



おもちつき

子ども「もうすぐ『おもちつき』だね。
早く食べたいなあ~。」
先生「みんなおもちが好き?」
子どもたち「きなこ~!」「しょう油~!」「焼かない白~いおもち!」「あんこ~!」「のり巻いたの!」
中には…「納豆!」
たくさんの楽しみな声で
迎えた当日。つきたてのおもち、美味しかったね。



「しぶけん」?

子ども「ウチにね、『しぶけん』あるよ!」
先生「しぶけん?『渋い犬』のこと?」
子ども「ちがう!」
先生「??『しむけん』?」
子ども「ちがうって!
あれ、『シュッシュッシュ』てるやつ!」
先生「あ~…それ、『手裏剣』…。」



平成20年度園児募集

心のやさしさを育くむ宗教保育
りゅうこくようちえん

龍谷幼稚園

願書受付中

龍谷幼稚園☎23-0274
ホームページアドレス <http://ryukoku.h-tk.jp/>

預かり保育

さんさんくらぶ案内

○お仕事をしているお母さんや、用事でしばらくみて欲しい人のために、幼稚園の保育がすんだあと、夕方6時30分までお預かりします。

- ★対象 龍谷幼稚園児並びに2歳以上の弟妹
- ★担当 幼稚園の先生
- ★内容 保育終了後毎日/幼稚園振替日/夏・冬休み
- ★保育料 園までお問い合わせ下さい。